

## 第14回

# 同仁会グループ 医療介護安全大会

「新病院に向けてあらためて安全・安心・信頼の医療介護を考える  
～安全文化はあなたの行動から～」

7月19日(土)、社会医療法人 同仁会の役職員、健康友の会みはら、来賓など409名の参加で医療介護安全大会を行いました。2000年のセラチア院内感染を風化させないと2001年から開始して、今年で14回目を迎えます。

新病院開設を半年余りに控え、「新病院に向けてあらためて安全・安心・信頼の医療介護を考える～安全文化はあなたの行動から～」をテーマに開催しました。

冒頭、大会実行委員長の河原林医師より、2013年度の取り組みとして、ヒヤリハット報告の件数がこの間着実に増え、中でも軽微な事例が増えていることが報告されました。昨年度の安全推進月間で学んだ「ポジティブレポート」(未然に防げた事例報告)の捉え方で報告を上げる姿勢が少しずつ広がっていることをうかがわれました。また、今年度の課題として、新病院での受診の流れに合わせた安全確保のシステムの整備、災害対策の策定などが強調されました。



河原林 正敏 医師



根岸 京田 先生

記念講演では、東京保健生活協同組合 理事長の根岸京田先生(全日本民医連医療安全委員長)に「医療安全の新たな地平」と題してお話いただきました。医療安全のとらえ方について、「医療安全元年」と言われた1999年頃を境に“人は間違える(ヒューマンファクター)”を前提としてエラーや重大事故を防ぐシステムや手順の整備が進められた時代から、さらに現在は、関わる人々の安全に対する意識や行動を高める取り組みに注目が向けられていることが紹介され、「チーム」で安全を確保する視点、チーム内での報告や指摘などコミュニケーション・ノンテクニカルスキルのレベルアップが強調されました。

指定報告には、総合病院検査室、総合病院産婦人科病棟、泉州保健医薬研究所から3演題、また、各職場から寄せられたポジティブレポートについて、大会実行委員会の選考により、高石診療所デイ、総合病院放射線科、総合病院救急外来からの報告が優秀賞に選ばれました。

(医療介護安全大会実行委員会 事務局 森 高志)

### 第14回 同仁会グループ医療介護安全大会 プログラム

実行委員長によるあいさつと2013年度医療介護安全の取り組み報告  
医療安全管理室 河原林 正敏 医師

2013年度耳原総合病院の感染対策のとりくみと2014年度方針  
感染制御室 木野 茂生 医師

#### 指定報告

① 感染対策チームにおける検査室の役割 ☆パニック報告を中心に☆  
検査室検査技師 齊藤 いずみ

② 安全・安心の分娩をめざして ～分娩時緊急対応の学習会を行って～  
本館5階病棟助産師 羽立 恵美子

③ インシデント事例報告の現状と対策  
泉州保健医薬研究所 森本 泰行

#### 質疑応答

#### 講演

医療安全の新たな地平 ～今、なぜ「安全文化」なのか?～

全日本民医連医療安全委員長 根岸 京田 先生  
(東京保健生活協同組合 理事長)

#### 質疑応答

ポジティブレポートの優秀発表と終わりのあいさつ

社会医療法人同仁会理事長 斉藤 和則



会場風景



根岸先生による特別講演

## くらし 地域で元気な生活を守る場に

### Interview

■ 医師を目指したきっかけは?  
女も仕事をもてと言われて小さい頃から女医さんになると言っていた。7歳で父が病死し、当時医学生だった叔父に医者には女に向いていると言われていた。

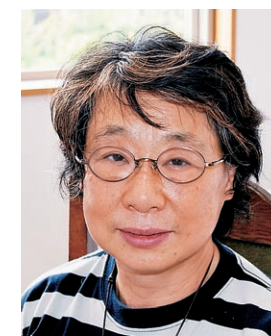
■ 診療の際に心がけていることは?  
何がこの人の今、抱えている問題の原因になっているのかをしっかりと向き合って考えることとそこで考えたことを伝える努力をおしまないこと。

■ 地域医療について  
当院でできることは限られており一人一人の必要度に依じていろんな施設、医療機関、サービスにつなげたい。受け皿の顔の見えるネットワークを充実させたい。

■ 耳原総合病院への希望・要望  
祖母の義妹の米軍下り事業に始まり、母、父、夫、娘、孫と長い耳原との付き合いです。世代交代で耳原を担う立場から地域応援団になりました。耳原がごだわりつづけるものを大切にしたいと思っています。

■ 最後に一言お願い致します  
患者さんとしっかり向き合っ元気な生きていくことを応援していきたい。

ぼらんのひろば  
井上診療所  
いのうえ あけみ  
井上 朱實



血液型 O型

星座 魚座

趣味 本を読む、文章を書く

略歴

1976年 岡山大学医学部卒業  
1976年 耳原総合病院就職  
1978年 糖尿病外来・糖尿病教育入院担当  
その後、耳原老松診療所・耳原鳳クリニックの糖尿病外来(健康サポートセンター)を開設、担当する  
2012年 社会医療法人同仁会定年退職  
2013年 ぼらんのひろば井上診療所開院



待合室内

多目的室



## ぼらんのひろば 井上診療所

〒590-0133大阪府堺市南区庭代台1丁7-6  
TEL.072-349-3987 HP. <http://poran-clinic.com/index.php>

### スタッフ

医師 1名 看護師 5名  
事務 3名 他 2名

### 医療機器

尿・血糖・HbA1c 検査 生化学 心電図  
PWV スパイロ 24時間心電図 知覚神経域値

診療科目	外来診療時間	月	火	水	木	金	土	
内科・糖尿病内科	9:00 ~ 13:00	○	○	×	○	○	○	休診:水曜日午前/火・木・土曜日午後/ 日曜日/祝日
	16:00 ~ 19:30	○	×	○	×	○	×	